

施策評価シート（評価対象年度：令和6年度）

基本政策	3	産業・雇用
主要施策名	15	観光・交流
5年後の まちの姿	○豊かな自然や歴史・文化等を舞台に、おもてなしの心を持った市民と何度も胎内市を訪れるファン、新たな観光客との活発な交流が行われています。	
施策展開の 基本的な考え方	行政は、市内の主要な観光施設の適切な運営とともに、まちぐるみで着地型観光を推進するための合意形成に向けた支援等に取り組みます。 市民等は、地域の魅力に誇りを持ち、観光客の受入れに理解を示し、それぞれの立場からおもてなしに協力します。	
実現に向けた 取組	①魅力的な観光プランの提供 ②食、アクティビティの魅力向上による消費・販売機会の拡大 ③施設・エリアの魅力向上と閑散期等対策 ④効果的・効率的な情報発信	
施策担当課	商工観光課	
施策関係課・係	農林水産課 農村交流係	

I 施策の実施状況

1 施策全体の事業費

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	604,768	781,935	572,022		
事務事業数	21	21	21		
うち、事務事業評価対象	17	17	17		

2 成果指標の達成状況

指標	単位	基準値	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度 最終目標
観光入込客数〔年間〕	千人	835	1,020	973	1,034			1,300
胎内型ツーリズム推進協議会301人会受入人数〔年間〕	人	627	592	475	482			2,000
道の駅胎内（観光交流センター）の売上〔年間〕	千円	9,017	10,496	12,342	12,049			9,880
既存施設のオフシーズン活用数〔年間〕	件	2	2	4	4			5
観光協会ホームページビュー数〔月平均〕	千ビュー	17	17	15	17			30

成果指標による 現状分析	観光入込客数〔年間〕については、昨年度少雪で少なかった胎内スキー場が、令和6年度は降雪により5万人増加し、星まつりが天候不順で4千人減少したが、全体で令和5年度より約6万人増加した。
	胎内型ツーリズム推進協議会301人会受入人数〔年間〕については、農泊を再開したことに伴い、令和5年度よりも受入数は増加している。
	道の駅胎内（観光交流センター）の来客数が昨年度より870人多くなったが、物価上昇等による客単価が減り、売上〔年間〕については約30万円減少した。
	既存施設のオフシーズン活用数〔年間〕については、スキー場駐車場を活用したジムカーナ、山あいの小さなお祭りや重機パイロット選手権、スキー場のゲレンデを活用したパラグライダーの4件であった。新規活用がなかったのは、周知不足が一番の原因と考えられる。
	観光協会ホームページビュー数〔月平均〕については、インスタグラムなどのSNSの投稿内容を充実させたことにより、ホームページビュー数は微増に留まった。

3 施策の進捗状況

達成度	○ 概ね順調
評価の理由	◇胎内スキー場が、降雪に恵まれ前年度より5万人増加し、観光入込客数も天候に左右されるが、順調に推移していることや、その他の指標についても概ね順調なため。

4 取組の状況と今後の方向性

① 魅力的な観光プランの提供

施策の内容
<ul style="list-style-type: none"> 市内の豊かな自然や各種観光資源、歴史・文化資源、イベント等を活用した、誘客・消費につながる季節ごと、目的別の重点モデルコースを作成し、店舗やガイド等の受入体制、情報発信も含めたパッケージ化に取り組みます。 モデルコースの作成に当たっては、各種団体や市民、学生等協力者の力を借りて、街並み等の新しい魅力の掘り起こしや体験プログラムの開発を行います。 胎内型ツーリズム推進協議会301人会や受入農家と協力して、教育体験旅行・ふるさと体験学習等の提供を継続します。
これまでの主な取組と実績
<p>◇市内の多種多様な観光資源をパッケージ化し、ニーズに沿った奥胎内ダムツアーなどの魅力的な観光プランの作成に努めており、「いんどり胎内」を年2回（春夏号）（秋冬号）発行し、引き続き観光プランを周知している。</p> <p>◇各種団体やボランティアガイドと連携し、魅力の掘り起こしや体験プログラムの開発を行っている。</p> <p>アウトドア志向や体験型観光の高まりによって、豊かな自然を活かしたアウトドアアクティビティが堅調であった。</p> <p>◇小学校や専門学校等の受入については、農家民泊を伴わない、宿泊施設等への集合宿泊形式による受け入れを実施。</p> <p>新型コロナウイルス禍で中止していた農家民泊の再開に向け受入世帯の募集を開始。</p>
主な課題と今後の対応
<p>◇モデルコースについては、パンフレット等での情報発信に加えて、SNS等でも発信する必要がある。</p> <p>◇観光客のニーズを見極めるとともに、市内の地域資源を最大限に引き出すようなプログラムの開発に、地域住民、民間団体等と更に連携を深め、取り組む必要がある。</p> <p>◇十分な受入世帯を確保し、安定した教育体験旅行の提供を可能とする。</p>

② 食、アクティビティの魅力向上による消費・販売機会の拡大

施策の内容
<ul style="list-style-type: none"> 道の駅や物産館等への誘客を図るため、観光客だけでなく地元消費者のニーズを捉えた商品開発や販売方法等の提案、働きかけを行います。 魅力的な飲食施設やレジャー施設を発掘し、観光プランへの反映や積極的なPRを行います。 地域の食材等を使用した商品・メニューを提供している菓子店・飲食店等と連携し、集客につなげる取組を行います。
これまでの主な取組と実績
◇農産物生産団体、個人農家などの安心・安全な農産物等の販売を行い、地元消費者ニーズに対しても対応した。

<p>◇胎内市産ブドウ 100%の胎内高原ワインを絡め、極上ワインと村上牛のブラン、アフタヌーンティープラン、贅沢ゆとり旅プラン、胎内川 SUP 体験付プランなどを計画し、好評を得ている。</p> <p>◇胎内市商工会で、市内小学生から胎内市産べにはるかを使用したスイーツのアイデアを募集し、市内菓子店等が商品化するスイーツフェアを毎年開催しており、集客につながる取組を行っている。</p>
<p>主な課題と今後の対応</p>
<p>◇道の駅等へ誘客促進のためには、胎内の魅力に触れる場を創出する必要がある。</p> <p>◇観光客のニーズを見極めるとともに、市内の地域資源を最大限に引き出すようなプログラムの開発に、地域住民、民間団体等と更に連携を深めながら取り組む。また、レジャー施設の発掘については、情報収集や視察を行い検討していく。</p> <p>◇地域食材を使用している菓子店や飲食店に集客できる取組を、民間団体等と連携していく。</p>

③ 施設・エリアの魅力向上と閑散期等対策

<p>施策の内容</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・施設の長寿命化対策と併せた再整備やスキー場のオフシーズン活用など、閑散期対策で施設の有効活用を図ります。運営の効率化に高い効果が期待できる場合には、指定管理者制度等の導入を検討します。 ・特に老朽化の進んだ施設や利用が著しく少ない施設、教育等その他の分野での活用があまり期待できない施設については、廃止や用途変更も含めて今後の活用方針を検討します。 ・鉄道や観光バスで地域を訪れる人のための二次交通を提供する方策を検討します。
<p>これまでの主な取組と実績</p>
<p>◇施設の長寿命化については、辺地対策事業債を活用した大規模改修等を実施しており、一般財源を抑えた中での改修を進めている。</p> <p>◇利用状況が少ない施設等に関しては、選択と集中の中で方針を検討している。</p> <p>◇デマンドタクシーのれんす号のほか、秋の行楽シーズンには土日・祝日限定の「くるっと胎内」を運行している。</p>
<p>主な課題と今後の対応</p>
<p>◇スキー場のオフシーズン活用や閑散期対策を引き続き検討し、各種団体にも有効活用してもらうように働きかけていく。</p> <p>◇活用があまり期待できない施設については、活用方針を引き続き検討していく。</p> <p>◇デマンドタクシーのれんす号とくるっと胎内の運行を市外に周知していく。</p>

④ 効果的・効率的な情報発信

<p>施策の内容</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・観光拠点やその周辺環境整備や景観整備、デザイン性の高いサインの設置等、地域の魅力向上につながる方策を検討します。 ・観光協会をはじめとする関係団体と協力して各種メディアへの働きかけや SNS の活用等を強化し、胎内市の観光情報を積極的に発信するほか、新発田市、聖籠町等の近隣の市町村や観光地と連携して情報発信や集客の強化を図ります。 ・胎内市の観光による効果については、観光入込客数、主要観光施設売上高など各種統計の推計を行い、それをホームページ等に掲載し、市民に分かりやすい形で情報発信を行います。
<p>これまでの主な取組と実績</p>
<p>◇観光拠点を中心に、胎内市観光サインマスタープランのとおり計画的に更新している。場所により老朽化したものは撤去している。</p> <p>◇商工観光課フェイスブック、樽ヶ橋遊園ブログ、インスタグラムなど SNS を活用して情報発信を強化するとともに、胎内市観光協会や株式会社胎内リゾートの SNS などの活用に関しても、連携を図り、情報発信を実施している。</p> <p>◇行政改革推進委員会資料、行政評価シート、事務事業評価シートにより観光入込客数、主要観光施設売上高を公表している。</p>
<p>主な課題と今後の対応</p>
<p>◇胎内市観光サインマスタープランに基づき、老朽度や入込客数などにより優先順位を決め、計画的に改修を行う。</p> <p>◇胎内市観光協会及び胎内リゾートと更なる連携を図り SNS 等を活用していく。また、市民団体とも連携を図り、情報発信を行う。</p> <p>定住自立圏広域観光推進協議会の新発田市と聖籠町と連携しながら、情報発信や集客の強化を図る。</p> <p>◇観光による効果については、市民に分かりやすい形で情報発信をしていく。</p>

5 施策の今後の方針

施策方針	◎拡充
施策方針に関する説明	◇インスタグラムなど SNS 等を活用し、観光情報の発信強化に継続して取り組む。 地域の観光資源を活かした体験プラン等を観光振興推進サポーターや関係団体と連携し、観光交流人口の拡大を図る。

II 施策を構成する事業等

事業 コード	事務事業名	R6 事業費	R7 当初予算額	達成度	今後の 方向性	担当課
330110	チューリップフェスティバル事業	3,289	3,549	○	③	農林水産課
330111	フルーツパーク運営事業	9,010	9,011	◎	③	農林水産課
330112	フラワーパーク運営事業	6,652	9,443	◎	③	農林水産課
330114	胎内型ツーリズム推進事業	970	1,084	◎	②	農林水産課
330120	避難小屋・登山道関連事業	9,308	11,542	△	③	商工観光課
330210	農業まつり事業	530	760	○	③	農林水産課
330310	塩の湯施設管理事業	11,734	13,959	◎	③	商工観光課
330311	海水浴場管理運営事業	2,727	2,967	△	③	商工観光課
330312	はまなすの丘維持管理事業	2,731	2,105	○	③	商工観光課
330313	観光物産館管理事業	3,904	3,750	△	③	商工観光課
330316	ロイヤル胎内パークホテル運営事業	170,152	61,455	△	③	商工観光課
330317	奥胎内ヒュッテ管理事業	28,493	3,314	△	③	商工観光課
330318	クアハウスたいない管理事業	42,760	40,942	○	③	商工観光課
330319	樽ヶ橋遊園運営事業	22,751	33,845	○	③	商工観光課
330320	胎内スキー場管理事業	192,074	176,237	○	③	商工観光課
330322	観光交流センター運営事業	11,770	12,777	◎	③	商工観光課
330410	観光振興事業	35,472	40,448	○	③	商工観光課

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	330110		担当課	農林水産課	担当係	農村交流係	担当者				
事務事業名	チューリップフェスティバル事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計			
基本政策	3	産業・雇用		事業コード	大	33	観光・交流	予算科目	款	06	農林水産業費
主要施策	15	観光・交流			中	01	魅力的な観光プランの提供		項	01	農業費
					小	10	チューリップフェスティバル事業		目	05	農業振興費
事務区分	法定受託事務		自治事務	○		根拠法令					
	法令による義務付け		任意								
関連例規				関連計画							

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	市及びチューリップフェスティバル実行委員会が主催となり、観光と農業を結びつけたイベントを開催し、市産チューリップの振興と地域の活性化を図る。
主な実施内容	・チューリップフェスティバル
実施方法	市が直接実施＋委託＋補助・負担

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	○	○	○		

◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載					
（この欄は空欄です）					

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	2,807	3,408	3,289	3,549	
単位コスト	算出方法 (総事業費÷人件費)÷入場者数 ※令和6年度は人件費を含まない				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	76.8円	71.8円	59.2円		

3 指標値の状況

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
産出指標	名称	市内事業者出店数	市内事業者出店数	市内事業者出店数	市内事業者出店数	市内事業者出店数
	目標	6事業者	6事業者	6事業者	6事業者	6事業者
	実績	4事業者	8事業者	10事業者		
成果指標	名称	来場者数	来場者数	来場者数	来場者数	来場者数
	目標	60,000人	60,000人	60,000人	60,000人	60,000人
	実績	48,767人	54,311人	55,538人		
	目標比	81.3%	90.5%	92.6%		

6 事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・夜間開催の継続について ・バリアフリー対応 ・PRのさらなる強化 ・天候による開催時期と協力金の多寡
--

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	③	③		
課題解決に向けた今後の取組					
<ul style="list-style-type: none"> ・夜間開催について実行委員会内で協議する。 ・会場整備計画を作成する。 ・メディアへの働き掛けを強化する。 ・栽培実施団体と調整を図る。 ・協力金受取のキャッシュレス化。 					

8 二次評価委員会所見

成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
		削減	縮小	維持	拡大
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	330111		担当課	農林水産課	担当係	農産振興係	担当者		
事務事業名	フルーツパーク運営事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計	
基本政策	3	産業・雇用		事業コード	33	観光・交流		予算科目 款項 目	
主要施策	15	観光・交流			01	魅力的な観光プランの提供			06 農林水産業費
					11	フルーツパーク運営事業			01 農業費
事務区分	法定受託事務		自治事務	○	根拠法令				
	法令による義務付け		任意						
関連例規	胎内市フルーツパーク条例			関連計画					

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	やすらぎのある憩いの場の整備によって、都市農村交流の拡大及び果樹の振興と活性化を図る。今後は加工用ブドウの植栽も進めワイン原料の確保に努める。
主な実施内容	・黒川フルーツパークの管理運営
実施方法	委託

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	◎	◎	◎		

◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）					

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	10,258	8,810	9,010	9,011	
単位コスト	算出方法 総事業費における収穫量1kg当たりの経費 総事業費/収穫量				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	11.6千円	4.1千円	4.7千円		

3 指標値の状況

産出指標	名称	栽培本数 (ワイ運用ブドウ)	ワイン用ブドウ栽培本数	ワイン用ブドウ栽培本数	ワイン用ブドウ栽培本数	ワイン用ブドウ栽培本数
	目標	1,000本	1,000本	1,000本	1,000本	1,000本
	実績	1,005本	993本	974本		
成果指標	名称	収穫量	収穫量	収穫量	収穫量	収穫量
	目標	850kg	1,000kg	1,300kg	1,500kg	1,500kg
	実績	882kg	2,149kg	1,891kg		
	目標比	103.7%	214.9%	145.5%		

6 事業の課題

事業の課題					

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	③	③		

課題解決に向けた今後の取組					

8 二次評価委員会所見

二次評価委員会所見					

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
削減	×	×	×	×	×
維持	×	×	×	×	×
拡大	×	×	×	×	×
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	330112		担当課	農林水産課	担当係	農村交流係	担当者		
事務事業名	フラワーパーク運営事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計	
基本政策	3	産業・雇用		事業コード	33	観光・交流	予算科目	06	農林水産業費
主要施策	15	観光・交流			01	魅力的な観光プランの提供		01	農業費
					12	フラワーパーク運営事業		06	フラワーパーク費
事務区分	法定受託事務		自治事務	○	根拠法令				
	法令による義務付け		任意						
関連例規				関連計画					

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	胎内リゾートエリア内にある施設であることから周辺観光施設と連携し、市民へのやすらぎある憩い場の提供、観光交流人口の拡大及び園芸の振興の地域活性化を図る。
主な実施内容	・胎内フラワーパークの運営管理
実施方法	市が直接実施

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	◎	◎	◎		

◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）					
/					

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	5,802	6,275	6,652	9,443	
単位コスト	算出方法 (総事業費+人件費-工事費) / 入園者数 ※令和6年度は人件費を含まない				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	2,870円	2,037円	2,104円		

3 指標値の状況

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
産出指標	名称	開館日数	開館日数	開館日数	開館日数	開館日数
	目標	188日	188日	188日	188日	188日
	実績	186日	191日	198日		
成果指標	名称	入園来場者数	入園来場者数	入園来場者数	入園来場者数	入園来場者数
	目標	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人
	実績	3,330人	3,080人	3,161人		
	目標比	111%	102%	105.4%		

6 事業の課題

事業の課題					
/					

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	③	③		

課題解決に向けた今後の取組					
/					

8 二次評価委員会所見

二次評価委員会所見					
/					

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
削減	×	×	×	×	
縮小	×	×	×	×	
維持	×	×	×	×	
拡大	×	×	×	×	
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	330114		担当課	農林水産課	担当係	農村交流係	担当者	
事務事業名	胎内型ツーリズム推進事業		事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計	
基本政策	3	産業・雇用	事業コード	33	観光・交流	予算科目	06	農林水産業費
主要施策	15	観光・交流		01	魅力的な観光プランの提供		01	農業費
				14	胎内型ツーリズム推進事業		05	農業振興費
事務区分	法定受託事務	自治事務	〇	根拠法令				
	法令による義務付け			任意				
関連例規			関連計画					

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	都市住民に自然や農業体験の場を提供することを通じて、農家・地域住民の生きがいを創出するとともに地域農業の振興を図る。
主な実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと体験学習及び体験教育旅行の受入 ・農泊受入先拡充 ・首都圏等小・中学校の体験教育旅行の誘致 ・着地型企画の造成及び日帰り型体験活動の利用促進
実施方法	その他

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	×	×	◎		

◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載					

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	908	834	970	1,084	
単位コスト	算出方法 (総事業費+人件費)/述べ体験者数				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	4,698円	5,699円	1,880円		

3 指標値の状況

産出指標	名称	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	目標	①5校 ②5校	①5校 ②5校	①5校②2校 ③1校	①5校②2校 ③1校	①5校②2校 ③1校
	実績	①4校 ②2校	①5校 ②1校	①5校②2校 ③0校		
成果指標	名称	胎内型ツーリズム推進協議会301人会受入人数	胎内型ツーリズム推進協議会301人会受入人数	胎内型ツーリズム推進協議会301人会受入人数	胎内型ツーリズム推進協議会301人会受入人数	胎内型ツーリズム推進協議会301人会受入人数
	目標	1,300人	1,300人	380人	380人	380人
	実績	592人	475人	516人		
	目標比	45.5%	36.5%	135.8%		

6 事業の課題

首都圏からの農泊需要はあることから、若手農業者をはじめとして、受入先確保を図っていくことが求められる。

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	②	③	②		

課題解決に向けた今後の取組
 農業者等が集まる機会に周知を図るほか、核となるインフルエンサーからの呼びかけを進める。

8 二次評価委員会所見

二次評価委員会所見					

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休止	⑦	×	×	×
	削減	縮小	維持	拡大	
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	330120		担当課	商工観光課	担当係	観光振興係	担当者	
事務事業名	避難小屋・登山道関連事業		事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計	
基本政策	3	産業・雇用	事業コード	大	33	観光・交流	予算科目	07 商工費
主要施策	15	観光・交流		中	01	魅力的な観光プランの提供	項目	01 商工費
				小	20	避難小屋・登山道関連事業	目	03 観光費
事務区分	法定受託事務 法令による義務付け		自治事務 任意		○	根拠法令		
関連例規						関連計画		

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	登山者の安全と利便を図るため、飯豊連峰の避難小屋及び登山道の整備、管理を行う。楡形山脈の魅力を広くPRするためにガイドを配置するなどの計画である。
主な実施内容	・飯豊連峰・楡形山脈の登山道の草刈等維持管理 ・門内岳避難小屋・頼母木山避難小屋の夏場の常駐、維持管理 ・奥胎内のブナ巨樹を広くPRするため全国巨樹・巨木林の会に加盟する。
実施方法	市が直接実施+委託

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）		10,134	9,295	9,308	11,542	
単位コスト	算出方法	総事業費÷登山者数				
	実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		1,154円	756円	727円		

3 指標値の状況

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
産出指標	名称	①飯豊連峰登山道維持管理期間 ②各避難小屋常駐管理期間	①飯豊連峰登山道維持管理期間 ②各避難小屋常駐管理期間	①飯豊連峰登山道維持管理期間② 各避難小屋常駐管理期間	①飯豊連峰登山道維持管理期間② 各避難小屋常駐管理期間	①飯豊連峰登山道維持管理期間② 各避難小屋常駐管理期間
	目標	①209日間 ②78日間	①168日間 ②85日間	①168日間 ②85日間	①168日間 ②85日間	①168日間 ②85日間
	実績	①209日間 ②75日間	①168日間 ②85日間	①168日間 ②85日間		
成果指標	名称	①楡形山脈登山者数 ②飯豊連峰登山者数	①楡形山脈登山者数 ②飯豊連峰登山者数	①楡形山脈登山者数② 飯豊連峰登山者数	①楡形山脈登山者数② 飯豊連峰登山者数	①楡形山脈登山者数② 飯豊連峰登山者数
	目標	①9,042人 ②2,222人	①5,000人 ②5,000人	①5,000人 ②5,000人	①5,000人 ②5,000人	①5,000人 ②5,000人
	実績	①4,410人 ②4,370人	①9,400人 ②2,890人	①9,150人 ②3,660人		
	目標比	①48.8% ②196.7%	①188% ②57.8%	①183.0% ②67.2%		

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	△	△	△		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

成果指標が達成できなかった理由は、奥胎内の県道崩落により、9月中旬から通行できなかったため。

6 事業の課題

- ・山岳会のメンバーの高齢化
- ・飯豊連峰避難小屋管理棟の老朽化

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	③	③		
課題解決に向けた今後の取組 山岳会から山の魅力を発信し、登山愛好者を増やしていく。避難小屋管理棟を修繕できる設計業者を選定する。					

8 二次評価委員会所見

避難小屋管理棟の改修にあたり、クラウドファンディング等を活用して財源を確保し、魅力ある施設の維持に努めること。

		今後の方向性				
成果の方向性	拡充	×	④	②	①	
	維持	×	⑤	③	⑥	
	縮小	×	⑥			
	休廃止	⑦				
		削減	縮小	維持	拡大	
		コスト投入の方向性				

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	330210		担当課	農林水産課	担当係	農村交流係	担当者	
事務事業名	農業まつり事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計
基本政策	3	産業・雇用		事業コード	大	33	観光・交流	
主要施策	15	観光・交流			中	02	夜、アクティビティの魅力向上による消費・販売機会の拡大	
					小	10	農業まつり事業	
事務区分	法定受託事務		自治事務	〇	根拠法令			
関連例規	法令による義務付け			任意				
関連例規				任意		関連計画		

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	地域の特性を活かした農産物、加工品等を販売するイベントを開催し、市民への周知と消費拡大により地域活性化を図る。
主な実施内容	・農業まつり（胎内いいもんマルシェ）
実施方法	市が直接実施＋補助・負担

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	△	△	○		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

達成度が△以下の場合に記載					
△					

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	476	555	530	760	
単位コスト	算出方法 （総事業費+人件費）/入場者数 ※令和6年度からは人件費を除く				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	350円	159円	91円		

3 指標値の状況

産出指標	名称	開催日数	開催日数	開催日数	開催日数	開催日数
	目標	1日	1日	1日	1日	1日
	実績	1日	1日	1日		
成果指標	名称	来場者数	来場者数	来場者数	来場者数	来場者数
	目標	6,000人	6,000人	6,000人	6,000人	6,000人
	実績	3,500人	3,500人	5,800人		
	目標比	58.3%	58.3%	96.7%		

6 事業の課題

商工会加入の農業者への周知は行っているものの出店を希望する農業関係者が少ない現状にある。
--

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	③	③		
課題解決に向けた今後の取組 新潟食料農業大学を中心に販売の実学の一環として学生の参加を積極的に進める。					

8 二次評価委員会所見

改善等事業計画を作成し、効果的に事業推進を行うこと。

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
	削減	縮小	維持	拡大	
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	330310		担当課	商工観光課	担当係	観光振興係	担当者				
事務事業名	塩の湯施設管理事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計			
基本政策	3	産業・雇用		事業コード	大	33	観光・交流	予算科目 款 項 目	03	民生費	
主要施策	15	観光・交流			中	03	施設・エリアの魅力向上と閑散期等対策		01	社会福祉費	
					小	10	塩の湯施設管理事業		03	老人福祉費	
事務区分	法定受託事務		自治事務	〇	根拠法令						
関連例規	サンセット中条条例、高齢者健康増進ふれあい施設条例			関連計画							
法令による義務付け		任意									

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	指定管理制度により塩の湯温泉施設の管理運営を行い、健康増進と寄りあいの場を提供する。また、近隣市町村で運営している同様の施設等を考慮し、料金の見直しを検討する。
主な実施内容	・施設の管理運営 ・設備の修繕工事
実施方法	指定管理

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	○	◎	◎		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

[Blank area for evaluation reasons]					
-------------------------------------	--	--	--	--	--

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	9,238	9,432	11,734	13,959	
単位コスト	算出方法 総事業費／年間利用者数 ※工事費を除く				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	98円	86円	95円		

3 指標値の状況

産出指標	名称	営業日数	営業日数	営業日数	営業日数	営業日数
	目標	344日	344日	344日	344日	344日
	実績	315日	344日	342日		
成果指標	名称	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数
	目標	105,200人	105,200人	105,200人	105,200人	105,200人
	実績	94,044人	109,170人	109,637人		
	目標比	89.4%	103.8%	104.2%		

6 事業の課題

<p>客容は伸びているが、物価高騰の影響もあり利益確保が難しい。指定管理者が利益を上げるための方策が必要となる。</p>
--

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	③	③		

課題解決に向けた今後の取組
入館料の見直しと新規顧客の獲得を図る。

8 二次評価委員会所見

改善等事業計画を作成し、効果的に事業推進を行うこと。

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
	削減	縮小	維持	拡大	
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	330311		担当課	商工観光課	担当係	観光振興係	担当者		
事務事業名	海水浴場管理運営事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計	
基本政策	3	産業・雇用		事業コード	33	観光・交流		予算科目 款項 目	
主要施策	15	観光・交流			03	施設・エリアの魅力向上と閑散期等対策			07 商工費
					11	海水浴場管理運営事業			01 商工費 03 観光費
事務区分	法定受託事務		自治事務	○	根拠法令				
	法令による義務付け		任意						
関連例規				関連計画					

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	市内はもとより市外からの観光誘客を図るために、村松浜に海水浴場を設置し、海水浴場開設期間中の場内を安全と衛生を保つ。海水浴客の減少傾向がある中で、費用対効果も考慮しつつ事業の見直しを図る。
主な実施内容	・海水浴場の管理運営
実施方法	市が直接実施+委託

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	△	○	△		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

成果指標が達成できなかった理由は、7月の天候不順や、8月の酷暑によるものと思われる。

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	2,315	2,805	2,727	2,967	
単位コスト	算出方法 総事業費÷来場者数 ※工事費は除く				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	1,123円	962円	1,205円		

3 指標値の状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
産出指標	名称	開設期間	開設期間	開設期間	開設期間	
	目標	35日間	30日間	30日間	30日	
	実績	28日間	33日	34日間		
成果指標	名称	開設期間中の来場者数	開設期間中の来場者数	開設期間中の来場者数	開設期間中の来場者数	
	目標	4,000人	3,000人	3,000人	3,000人	
	実績	2,062人	2,650人	2,264人		
	目標比	51.5%	88.3%	75.5%		

6 事業の課題

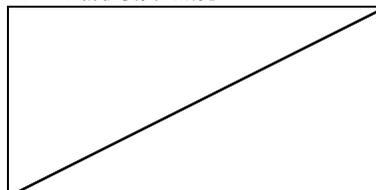
来場者数が年々減少傾向にある。

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	③	③		

課題解決に向けた今後の取組
2029年（令和11年）運転開始の洋上風力の景観を新たな観光資源としてPRし、誘客に努める。

8 二次評価委員会所見



		今後の方向性				
成果の方向性	拡充	×	④	②	①	
	維持	×	⑤	③	⑥	
	縮小	×	⑥	⑦	⑧	
	休廃止	⑦	⑧	⑨	⑩	
		削減	縮小	維持	拡大	
		コスト投入の方向性				

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	330312		担当課	商工観光課	担当係	観光振興係	担当者		
事務事業名	はまなすの丘維持管理事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計	
基本政策	3	産業・雇用		事業コード	大	33	観光・交流	07	商工費
主要施策	15	観光・交流			中	03	施設・エリアの魅力向上と閑散期等対策	01	商工費
					小	12	はまなすの丘維持管理事業	03	観光費
事務区分	法定受託事務		自治事務	○	根拠法令				
	法令による義務付け		任意						
関連例規				関連計画					

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	昭和59年に新潟県が指定した桃崎浜自然環境保全地域の、学術的にも貴重なハマナスなどの海岸植物の群生地を、来場者に親しんでいただける環境を整備し、誘客を図る。
主な実施内容	・はまなすの丘展望台、通路、トイレ等の維持管理
実施方法	市が直接実施+委託

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	○	○	○		

◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

[Blank area for evaluation reasons]					
-------------------------------------	--	--	--	--	--

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	1,723	2,301	2,731	2,105	
単位コスト	算出方法 総事業費÷来場者数 ※工事関係費を除く				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	17円	16円	21円		

3 指標値の状況

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
産出指標	名称	開設日数	開設日数	開設日数	開設日数	開設日数
	目標	365日	365日	365日	365日	365日
	実績	365日	365日	365日		
成果指標	名称	来場者数	来場者数	来場者数	来場者数	来場者数
	目標	119,740人	119,740人	119,740人	119,740人	119,740人
	実績	102,640人	103,210人	100,810人		
	目標比	85.7%	86.2%	84.2%		

6 事業の課題

[Blank area for business challenges]					
--------------------------------------	--	--	--	--	--

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	③	③		

課題解決に向けた今後の取組					
[Blank area for future measures]					

8 二次評価委員会所見

[Blank area for secondary evaluation committee findings]					
--	--	--	--	--	--

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
削減	×	×	×	×	×
拡大	×	×	×	×	×
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	330313		担当課	商工観光課	担当係	観光振興係	担当者		
事務事業名	観光物産館管理事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計	
基本政策	3	産業・雇用		事業コード	大	33	観光・交流	07	商工費
主要施策	15	観光・交流	中		03	施設・エリアの魅力向上と閑散期等対策		01	商工費
			小		13	観光物産館管理事業		03	観光費
事務区分	法定受託事務		自治事務	○	根拠法令				
関連例規	きのと観光物産館条例			関連計画					
	法令による義務付け		任意						

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	指定管理制度により、きのと観光物産館の利用者に観光情報および食事・休憩スペースを提供することで、地域の観光振興と活性化を図る拠点として整備する。
主な実施内容	・施設運営管理委託、観光情報コーナーや食事、休憩スペースの整備
実施方法	指定管理

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	△	△	△		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

成果指標が達成できなかった理由は、宴会需要が回復しなかったためである。

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	7,513	3,104	3,904	3,750	
単位コスト	算出方法 総事業費／入込人数 ※工事費は除く				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	268円	158円	177円		

3 指標値の状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
産出指標	名称	開館日数	開館日数	開館日数	開館日数	
	目標	313日	313日	313日	313日	
	実績	310日	313日	305日		
成果指標	名称	入込人数	入込人数	入込人数	入込人数	
	目標	37,350人	25,000人	25,000人	25,000人	
	実績	18,650人	19,540人	17,735人		
	目標比	49.93	78.1%	70.9%		

6 事業の課題

宴会需要が減り、利用者数がコロナ禍前の水準まで回復しない。

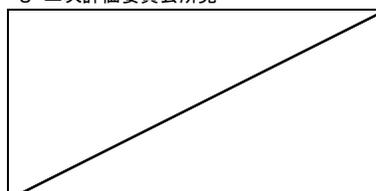
7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	③	③		

課題解決に向けた今後の取組

地域住民の満足度向上と新規顧客の獲得を図るため、さらに広告等による周知を指定管理者と協議する。

8 二次評価委員会所見



		今後の方向性				
成果の方向性	拡充	×	④	②	①	
	維持	×	⑤	③	⑥	
	縮小	×	⑥	⑦	⑧	
	休廃止	⑦	⑧	⑨	⑩	
		削減	縮小	維持	拡大	
		コスト投入の方向性				

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	330316		担当課	商工観光課	担当係	観光振興係	担当者		
事務事業名	ロイヤル胎内パークホテル運営事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計	
基本政策	3	産業・雇用		事業コード	33	観光・交流		予算科目 款項 目	
主要施策	15	観光・交流			03	施設・エリアの魅力向上と閑散期等対策			07 商工費
事務区分	法定受託事務		自治事務		16	ロイヤル胎内パークホテル運営事業			01 商工費
関連例規	胎内市交流促進施設条例			根拠法令	第2次胎内市観光振興ビジョン				
	法令による義務付け			任意					

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	指定管理者制度により、胎内リゾートエリアの観光拠点となるロイヤル胎内パークホテルを管理し、宿泊・温泉・食事等の施設サービスを提供するとともに、市民に地域活動への積極的な参加を促し、都市との交流や各種の活動を通じて創意と工夫に基づく地域活動を推進する。
主な実施内容	・リゾート関係施設運営管理委託、施設改修工事、緊急修繕
実施方法	指定管理

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	△	△	△		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

成果指標が達成できなかった理由は、目標値が多過ぎることや、平日および閑散期に対する対策が不十分であったことに加え、営業努力も不足していたためと考えられる。

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	180,804	300,202	170,152	61,455	
単位コスト	算出方法 総事業費÷利用者数 ※工事関係費を除く				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	5,880円	10,514円	5,073円		

3 指標値の状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
産出指標	名称	営業日数	営業日数	営業日数	営業日数
	目標	365日	365日	365日	365日
	実績	360日	365日	365日	
成果指標	名称	宿泊客数	宿泊客数	宿泊客数	宿泊客数
	目標	14,500人	17,500人	18,380人	19,250人
	実績	14,300人	12,680人	12,530人	
	目標比	98.6%	72.5%	68.2%	

6 事業の課題

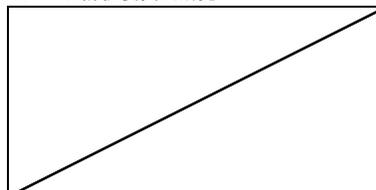
- ・平日や閑散期の宿泊者が少ない。
- ・従業員の意識が低いと感じられる。

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	②	②	③		

課題解決に向けた今後の取組
SNS等による情報発信と従業員の意識改革に努める。

8 二次評価委員会所見



		今後の方向性				
成果の方向性	拡充	×	④	②	①	
	維持	×	⑤	③	⑥	
	縮小	×	⑥			
	休廃止	⑦				
	削減	縮小	維持	拡大		
		コスト投入の方向性				

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	330317		担当課	商工観光課	担当係	観光振興係	担当者		
事務事業名	奥胎内ヒュッテ管理事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計	
基本政策	3	産業・雇用		事業コード	33	観光・交流		07	商工費
主要施策	15	観光・交流			03	施設・エリアの魅力向上と閑散期等対策		01	商工費
					17	奥胎内ヒュッテ管理事業		03	観光費
事務区分	法定受託事務		自治事務	○	根拠法令				
	法令による義務付け		任意						
関連例規	胎内市奥胎内野営場宿泊休養施設条例			関連計画	第2次胎内市観光振興ビジョン				

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	奥胎内の大自然の立地条件を生かし、大自然を体感できる宿泊施設及び憩いの場を提供する。
主な実施内容	・施設改修工事、緊急修繕
実施方法	指定管理

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	×	×	△		

◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

成果指標が達成できなかった理由は、奥胎内における県道崩落により、9月中旬から通行止めとなり、営業活動ができなかったためである。

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	17,520	621	28,493	3,314	
単位コスト	算出方法 総事業費÷利用者数 ※工事関係費を除く				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	2,453円	-	2,048円		

3 指標値の状況

産出指標	名称	営業日数	営業日数	営業日数	営業日数	営業日数
	目標	150日間	150日間	150日間	150日間	150日間
	実績	71日間	0日	94日間		
成果指標	名称	宿泊客数	宿泊客数	宿泊客数	宿泊客数	宿泊客数
	目標	1,900人	1,200人	1,200人	1,200人	1,200人
	実績	450人	0人	720人		
	目標比	23.7%	0%	60%		

6 事業の課題

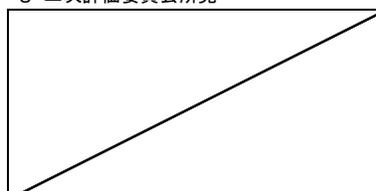
県道崩落や電気ケーブルの故障など、近年営業日数が減少している。

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	-	③		

課題解決に向けた今後の取組
根本的な営業方法の見直しが必要となる。

8 二次評価委員会所見



		今後の方向性				
成果の方向性	拡充	×	④	②	①	
	維持	×	⑤	③		
	縮小	×	⑥			
	休廃止	⑦				
		削減	縮小	維持	拡大	
		コスト投入の方向性				

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	330318		担当課	商工観光課	担当係	観光振興係	担当者			
事務事業名	クアハウスたいない管理事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計		
基本政策	3	産業・雇用		事業コード	33	観光・交流		予算科目 款項 目		
主要施策	15	観光・交流			03	施設・エリアの魅力向上と閑散期等対策			07	商工費
					18	クアハウスたいない管理事業			01	商工費
事務区分	法定受託事務		自治事務	○	根拠法令					
	法令による義務付け		任意							
関連例規	クアハウスたいない条例			関連計画	第2次胎内市観光振興ビジョン					

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	指定管理者制度により、クアハウスたいないを運営し、住民および胎内市に訪れる人々の保養と健康増進の場を提供する。
主な実施内容	・設備等修繕、指定管理委託
実施方法	指定管理

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	△	△	○		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

[Blank area for evaluation reasons]					
-------------------------------------	--	--	--	--	--

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	66,444	157,977	42,760	40,942	
単位コスト	算出方法 総事業費÷利用者数 ※工事費を除く				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	752円	766円	530円		

3 指標値の状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
産出指標	名称	営業日数	営業日数	営業日数	営業日数	
	目標	354日	354日間	354日間	354日間	
	実績	351日	244日間	354日間		
成果指標	名称	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	
	目標	117,000人	85,500人	85,500人	85,500人	
	実績	77,120人	54,300人	78,075人		
	目標比	65.9%	63.5%	91.3%		

6 事業の課題

課題	光熱水費の高騰や、人件費の増による指定管理料の増額。修繕箇所が多くある。
----	--------------------------------------

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	④	②	③		
課題解決に向けた今後の取組 自主事業の実施により、利用者の増加につなげる。					

8 二次評価委員会所見

[Blank area for secondary evaluation committee findings]					
--	--	--	--	--	--

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
	削減	縮小	維持	拡大	
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	330319		担当課	商工観光課	担当係	観光振興係	担当者			
事務事業名	樽ヶ橋遊園運営事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計		
基本政策	3	産業・雇用		事業コード	33	観光・交流	予算科目	07	商工費	
主要施策	15	観光・交流			03	施設・エリアの魅力向上と閑散期等対策		01	商工費	
					19	樽ヶ橋遊園運営事業		05	樽ヶ橋遊園運営費	
事務区分	法定受託事務		自治事務	〇	根拠法令				動物愛護管理法	
関連例規	樽ヶ橋遊園条例			関連計画						

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	樽ヶ橋遊園の遊具や設備の整備、約20種類の動物の飼養、施設の運営管理を行い、住民および胎内市に訪れる人々に健全な心身の憩いの場と動物とのふれあいの場を提供する。
主な実施内容	・運営及び維持管理
実施方法	市が直接実施

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	◎	△	○		

◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）					

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	44,247	42,425	22,751	33,845	
単位コスト	算出方法 入場者1人あたり運営コスト (総事業費※+人件費)/入場者数 ※工事費・設計費を除く 「※令和6年度は人件費を含まない」				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	982円	1,195円	420円		

3 指標値の状況

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
産出指標	名称	営業日数	営業日数	営業日数	営業日数	営業日数
	目標	244日	244日間	244日間	244日間	244日間
	実績	236日	244日間	244日間		
成果指標	名称	入場者数	入場者数	入場者数	入場者数	入場者数
	目標	50,000人	73,000人	73,000人	73,000人	73,000人
	実績	69,950人	57,177人	61,204人		
	目標比	139.9%	78.3%	83.8%		

6 事業の課題

事業の課題					

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	②	②	③		

課題解決に向けた今後の取組					

8 二次評価委員会所見

二次評価委員会所見					

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
	削減	縮小	維持	拡大	
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	330320		担当課	商工観光課	担当係	観光振興係	担当者		
事務事業名	胎内スキー場管理事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計	
基本政策	3	産業・雇用		事業コード	大	33	観光・交流	07	商工費
主要施策	15	観光・交流	中		03	施設・エリアの魅力向上と閑散期等対策	01	商工費	
			小		20	胎内スキー場管理事業	03	観光費	
事務区分	法定受託事務		自治事務	〇	根拠法令				
	法令による義務付け		任意						
関連例規	胎内市地域間交流センター条例・胎内市索道事業条例			関連計画	第2次胎内市観光振興ビジョン				

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	胎内スキー場を管理し、地域の特性及び資源を活かした雪国の独自性ある交流事業によって魅力ある地域づくりを推進する。
主な実施内容	・施設改修工事、緊急修繕、リフト、圧雪車の維持管理
実施方法	指定管理

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	◎	×	○		

◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）					

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	160,342	161,641	192,074	176,237	
単位コスト	算出方法 総事業費÷利用者数 ※工事関係費を除く				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	136円	653円	212円		

3 指標値の状況

産出指標	名称	営業日数	営業日数	営業日数	営業日数	営業日数
	目標	80日間	80日間	80日間	80日間	80日間
	実績	77日間	19日間	61日間		
成果指標	名称	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数
	目標	55,000人	83,000人	83,000人	83,000人	83,000人
	実績	81,396人	15,780人	67,030人		
	目標比	148.0%	19%	80.76%		

6 事業の課題

事業の課題					

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	③	③		

課題解決に向けた今後の取組					

8 二次評価委員会所見

二次評価委員会所見					

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
	削減	縮小	維持	拡大	
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	330322		担当課	商工観光課	担当係	観光振興係	担当者		
事務事業名	観光交流センター運営事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計	
基本政策	3	産業・雇用		事業コード	大	33	観光・交流	07	商工費
主要施策	15	観光・交流	中		03	施設・エリアの魅力向上と閑散期等対策	01	商工費	
			小		22	観光交流センター運営事業	03	観光費	
事務区分	法定受託事務		自治事務	○	根拠法令				
	法令による義務付け		任意						
関連例規	胎内市観光交流センター条例			関連計画	第2次胎内市観光振興ビジョン				

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	指定管理委託制度により観光交流センターを運営し、胎内市を訪れる観光客等に観光案内及び観光情報の発信を行う。
主な実施内容	・修繕、施設運営管理委託
実施方法	指定管理

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	◎	◎	◎		

◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

[Blank area for evaluation reasons]					
-------------------------------------	--	--	--	--	--

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	22,298	29,174	11,770	12,777	
単位コスト	算出方法				
	総事業費/利用者数				
実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	205円	198円	187円		

3 指標値の状況

産出指標	名称	営業日数	営業日数	営業日数	営業日数	営業日数
	目標	365日間	365日間	365日間	365日間	365日間
	実績	365日間	365日間	365日間		
成果指標	名称	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数
	目標	51,500人	58,500人	58,500人	58,500人	58,500人
	実績	56,330人	59,230人	60,089人		
	目標比	109.3%	101.2%	102.7%		

6 事業の課題

[Blank area for business challenges]					
--------------------------------------	--	--	--	--	--

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	②	③	③		

課題解決に向けた今後の取組					
[Blank area for future measures]					

8 二次評価委員会所見

[Blank area for secondary evaluation committee findings]					
--	--	--	--	--	--

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
コスト投入の方向性	削減	×	×	×	×
	維持	×	×	×	×
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	330410		担当課	商工観光課	担当係	観光振興係	担当者	
事務事業名	観光振興事業		事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計	
基本政策	3	産業・雇用	事業コード	33	観光・交流	予算科目	07	商工費
主要施策	15	観光・交流		04	効率的・効率的な情報発信		01	商工費
				10	観光振興事業		03	観光費
事務区分	法定受託事務	自治事務	〇	根拠法令				
	法令による義務付け			任意				
関連例規			関連計画	第2次胎内市観光振興ビジョン				

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	第2次胎内市観光振興ビジョンの推進を図り、市が目指すべき観光地「どこにでもある田舎から、何度も訪れたくなるふる里」の実現を図る。
主な実施内容	・観光コンテンツの造成、販売 ・広域連携による観光振興の強化
実施方法	市が直接実施＋補助・負担

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	△	○	○		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

/					
---	--	--	--	--	--

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	50,965	35,663	35,472	40,448	
単位コスト	算出方法 施設・スポット来場者1人あたり運営コスト (総事業費+人件費) / 施設・スポット来場者数				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	71円	61円	58円		

3 指標値の状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
産出指標	名称	①行事・イベント数 ②施設・スポット数	①行事・イベント数 ②施設・スポット数	①行事・イベント数② 施設・スポット数	①行事・イベント数② 施設・スポット数	①行事・イベント数② 施設・スポット数
	目標	①23 ②44	①23 ②44	①23②44	①23②44	①23②44
	実績	①339 ②44	①164 ②44	①222 ②44		
成果指標	名称	①行事・イベント来場者数 ②施設・スポット来場者数	①行事・イベント来場者数 ②施設・スポット来場者数	①行事・イベント来場者数② 施設・スポット来場者数	①行事・イベント来場者数② 施設・スポット来場者数	①行事・イベント来場者数② 施設・スポット来場者数
	目標	①128,000人 ②1,000,000人	①128,000人 ②1,000,000人	①128,000人② 1,000,000人	①128,000人② 1,000,000人	①128,000人② 1,000,000人
	実績	①55,339人 ②969,020人	①109,445人 ②869,910人	①110,656人 ②928,620人		
	目標比	①43.2% ②96.9%	①85.5% ②86.9%	①86.5%② 92.9%		

6 事業の課題

観光協会、株式会社胎内リゾートと市との連携を深める。

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	④	②	③		
課題解決に向けた今後の取組 月1回、3者会議を実施し、各役割を再確認する。					

8 二次評価委員会所見

/					
---	--	--	--	--	--

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
	削減	縮小	維持	拡大	
コスト投入の方向性					